

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号
特開2001-256322
(P2001-256322A)

(43)公開日 平成13年9月21日(2001.9.21)

(51)Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テームコード(参考)	
G 0 6 F 17/60	1 4 2	G 0 6 F 17/60	1 4 2	5 B 0 4 9 5 B 0 8 5
	Z E C		Z E C	
	1 3 2		1 3 2	
	1 7 0		1 7 0 A	

審査請求 未請求 請求項の数17 書面 (全 11 頁) 最終頁に続く

(21)出願番号 特願2000-114434(P2000-114434)

(22)出願日 平成12年3月10日(2000.3.10)

(71)出願人 500181094
クロス・ヘッド株式会社
東京都世田谷区三軒茶屋二丁目2番16号
YKビル5階
(72)発明者 黒坪 則之
東京都世田谷区三軒茶屋二丁目2番16号
YKビル5階 クロス・ヘッド株式会社内
(72)発明者 井上 智洋
東京都世田谷区三軒茶屋二丁目2番16号
YKビル5階 クロス・ヘッド株式会社内
(74)代理人 100112601
弁理士 金原 正道

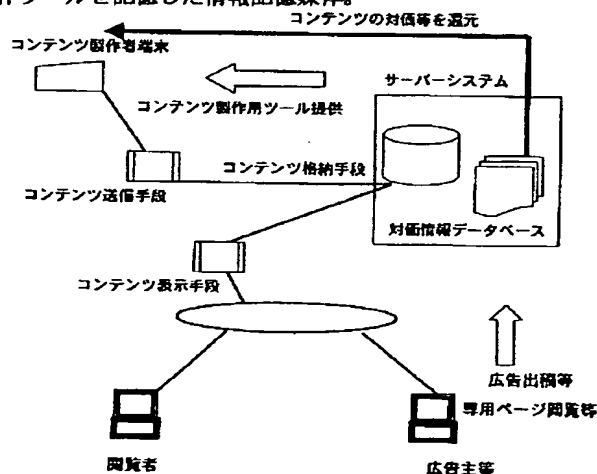
最終頁に続く

(54)【発明の名称】 オンライン・コンテンツ製作・表示・対価支払いシステム、オンライン・コンテンツ製作・表示・対価支払い方法、及びコンテンツ製作ツールを記憶した情報記憶媒体。

(57)【要約】

【課題】 オンライン上で、コンテンツ製作者が製作したコンテンツを発表するに際し、簡易にあるいはオンラインを通じて自動的にサーバシステムに登録し、閲覧でき、コンテンツに対する対価を支払えるようにすること。

【解決手段】 コンテンツ製作用ツールを備えるコンテンツ製作者端末と、製作されたコンテンツをコンピュータ・ネットワークを通じて送信するコンテンツ送信手段と、前記コンテンツを格納するコンテンツ格納手段、前記コンテンツをオンライン上に表示させるコンテンツ表示手段、及び、表示されるコンテンツの製作者に対する対価情報を格納する対価情報データベースとを有するサーバシステムとを備え、前記コンテンツ製作者端末にコンテンツ製作用ツールを提供した上で、前記コンテンツの表示の期間や閲覧数等を集計して、その集計数に応じた金額等により、前記コンテンツ製作者に対し対価の支払い等を行う。



【請求項14】コンピュータや携帯情報端末等が接続されるネットワーク上に、コンテンツ製作者端末と、製作されたコンテンツをコンピュータ・ネットワークを通じて送信するコンテンツ送信手段と、前記コンテンツを格納するコンテンツ格納手段、及び、前記コンテンツをオンライン上に表示させるコンテンツ表示手段を有するサーバーシステム、とを備えるオンライン・コンテンツ製作・表示システムにおいて、前記コンテンツ製作用ツールは、その製作物が前記サーバーシステムのコンテンツ格納手段に格納され、前記コンテンツ表示手段によりコンテンツが表示されるようにプログラムされていることを特徴とする、コンテンツ製作用ツールを記憶したコンピュータ読み取り可能な情報記憶媒体。

【請求項15】 コンピュータや携帯情報端末等が接続されるネットワーク上に、コンテンツ製作者端末と、製作されたコンテンツをコンピュータ・ネットワークを通じて送信するコンテンツ送信手段と、前記コンテンツを格納するコンテンツ格納手段、前記コンテンツをオンライン上に表示させるコンテンツ表示手段、及び、表示されるコンテンツの製作者に対する対価情報を格納する対価情報データベースとを有するサーバーシステムとを備え、前記コンテンツ製作者端末にコンテンツ製作用ツールを提供した上で、前記コンテンツの表示の期間や閲覧数等を集計して、その集計数に応じた金額等により、前記コンテンツ製作者に対し対価支払い等を行うことを特徴とするオンライン・コンテンツ製作・表示・対価支払い方法。

【請求項16】 請求項1～12に記載の発明において、前記コンテンツは、動画像、アニメーション画像、スライドショー、スライド・プレゼンテーションなどの経時的要素を有するコンテンツであって、表示されるコンテンツは、表示されたコンテンツの閲覧者が、コンテンツの表示を一時停止したり、スキップしたり、より詳細な情報を閲覧したり等のコントロールができるように設置されていることを特徴とする、オンライン・コンテンツ表示システム。

【請求項17】 コンピュータや携帯情報端末等が接続されるネットワーク上に、コンテンツを格納するコンテンツ格納手段、及び、前記コンテンツをオンライン上に表示させるコンテンツ表示手段を有するサーバーシステム、とを備えるオンライン・コンテンツ製作・表示システムにおいて、前記コンテンツは、動画像、アニメーション画像、スライドショー、スライド・プレゼンテーションなどの経時的要素を有するコンテンツであって、表示されるコンテンツは、表示されたコンテンツの閲覧者が、コンテンツの表示を一時停止したり、スキップしたり、より詳細な情報を閲覧したり等のコントロールができるように設置されることにより、広告その他の情報の表示や、広告料金等の設定、あるいは市場調査等に利用できるように設置されていることを特徴とする、オンラ

イン・コンテンツ表示システム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、コンピュータや携帯情報端末などが接続されるコンピュータネットワークにおいて、ネットワークに接続する利用者がコンテンツ製作を行い、送信し、表示させると共に、コンテンツ製作に対する対価を受け取れるようにするためのシステム、方法、及びそれらを実現するための情報記憶媒体に関する。

【0002】

【発明が解決しようとする課題】近年、コンピュータ・ネットワークや通信環境の発達に伴い、インターネットに代表されるネットワーク活用者数が急激に増大しており、それに伴うWebサイトなどのコンテンツも日増しに急増している状況である。またショッピング・モールやオークションなどのWebサイトも多数存在し、それらに伴う決済方法などの技術も様々なものが開発されている。また、パーソナル・コンピュータなどの情報機器以外にも、携帯情報端末や、携帯電話、PHS、さらにはインターネットTVやゲーム機器などの情報家電などが広く普及している。携帯電話などの中には、ブラウザ機能を搭載したものも登場し、携帯電話端末から、インターネットのWebページを閲覧することも可能になっている。さらに、デジタルカメラや映像機器、これらを編集するソフトウェア等も種々のものが開発されている。これに伴い、デジタル・コンテンツはその数、種類共に今後も増え続けることが明らかである。

【0003】このような中で、殊に、今日では個々人の個性や自己表現、趣味・嗜好が尊重され、あるいは多様化し、多品種少量生産が様々な分野で求められている。そこで、多様な趣味・嗜好や個性などに応じた多様なコンテンツがいっそう求められると同時に、個々人のコンテンツ製作意欲、発表意欲も増大する。とりわけ、情報機器、通信機器などのデジタル機器やソフトウェアの進歩に伴い、操作性、ユーザ・インターフェイス等が飛躍的に向上し、コンテンツ製作が次第に簡略化し、誰でも製作し発表できる環境が整いつつある。例えば、簡易な知識のみを持つユーザーでも簡単にWebサイトを持ち、コンテンツ製作、発表ができたり、デジタル画像などの製作、編集、発表ができたりしている状況である。

【0004】とりわけ、通信環境の整備や、各種のデジタル機器やソフトウェア等の進歩により、動画像、アニメーション画像、スライドショー、スライド・プレゼンテーションなどの経時的要素を有するコンテンツは、今後ますます発展が見込まれている。これらのコンテンツを製作するソフトウェアとしては、今日、それぞれの分野において種々のものが開発、配布又は販売され、コンテンツを製作することそのものは、次第に誰にでもできるようになりつつある。

【0005】しかしながら、製作したコンテンツを発表するに際し、簡易にあるいはオンラインを通じて自動的にWebサーバーに登録し、閲覧できるようにすることには依然として困難が伴う。例えば、Webサイトを構築して、そこにアクセスした人がコンテンツを閲覧できるようにすることはできても、Webコンテンツ作成支援ソフトウェアを使用しても、まだまだ困難であり熟練を要することには変わりがない。

【0006】また、これらのコンテンツ製作や公開に対する対価を得ようとする場合には、従来では、コンテンツを公開するWebサイトにおいて例えば広告を表示させ広告収入を得る方法があるが、この方法によれば広告収入はページの閲覧あるいはバナー広告のクリックなどのレスポンスに対する対価であって、コンテンツそのもの（知的創作物）に対する対価ではなかった。

【0007】あるいは、今日、コンテンツのダウンロード等に対する課金技術が種々開発されており、これらの技術は例えば、特開2000-13371「コンテンツ利用料金の課金方法」や特開平11-296583号

「コンテンツ課金方法及びシステム及び代行サーバ及びコンテンツ課金プログラムを格納した記憶媒体」、特開平10-269291号「デジタルコンテンツ配付管理システム」、あるいは特開平11-120253号

「コンテンツ販売システム」などにおいて開示されている。しかしながら、今日見られるデジタル・コンテンツのダウンロード・サイトなどにおいては、必ずしも誰もがコンテンツを応募でき、登録できるという仕組みにはなっておらず、一般のユーザーが簡易に登録してコンテンツに対する対価を得ることは困難であった。しかもこの場合には、コンテンツをダウンロードして初めて、コンテンツの内容が閲覧できるのであって、名前が周知であるコンテンツ製作者以外にとっては、その利用は現実的ではない。

【0008】そこで、コンテンツを誰でも閲覧できるように公開しつつ、コンテンツそのものへのスポンサーなどの方法により、コンテンツの対価が得られるシステムがあれば便利であり、望まれていた。またこのようなシステムがあれば、新しいコンテンツ製作者を発掘したい側にとっても価値が大きい。

【0009】また、Webブラウザやそれに組み込まれ、あるいは連携するソフトウェアなどにより、複数のWeb上に存在するファイルを自動巡回して再生可能にすることや、あらかじめそれらの設定を保存して、あたかも動画であるかのようにコンテンツを時間の経過にしたがって再生することも可能となっている。これらの技術は、例えば特開平11-25042号「アロキシ及び共有状態サーバを使用してWWWでの認知、ツアー及び会議をポータブルに可能にする方法及びシステム」や、特開2000-29908「ツアーを動的にカスタマイズする方法」などに開示されている。しかしながら、こ

こにおいて開示されている技術に関しては、前者は、共有スライドショー、Webページの共有ブラウズ等、WWWコンテンツに共有機能を加えるための方法及びシステムを開示しているにすぎない。また後者は、複数のWebページをブラウズする際に、利用者の好みに関する情報や、ページの閲覧履歴等に基づいて、Webサイトの巡回を動的にカスタマイズする方法を開示しているにすぎない。

【0010】したがって、Webサイトの巡回を設定する情報をコンテンツとしてみた場合に、コンテンツ製作者（クリエイター）が能動的に創作するものではない。さらに、前記したような、製作したコンテンツを発表するに際し、簡易にあるいはオンラインを通じて自動的にWebサーバーに登録し、閲覧できるようにすることや、コンテンツを誰でも閲覧できるように公開しつつ、コンテンツの対価が得られるシステムを提供することは、これらの技術では未解決である。

【0011】そこで、上記課題を解決するため、本発明の目的は、コンテンツ製作者が製作したコンテンツを発表するに際し、簡易にあるいはオンラインを通じて自動的にサーバーシステムに登録し、閲覧できるようにすることにある。また本発明の別の目的は、これらのコンテンツを誰でも閲覧できるように公開しつつ、コンテンツそのものへの対価が得られるシステムを提供することにある。

【0012】本発明の目的は、より詳しくは、コンピュータ・ネットワークを通じてコンテンツ製作者にコンテンツ製作用ツールを提供し、製作されたコンテンツをコンピュータ・ネットワークを通じて簡易に送信、格納、表示する手段を提供し、コンテンツの表示の期間や閲覧数等を集計して、その集計数に応じた金額等により、前記コンテンツ製作者に対し対価の支払い等を行うシステム及び方法、並びにこれらを実現するプログラムを記憶した情報記憶媒体を提供することにある。

【0013】

【課題を解決するための手段】上記課題を解決するため、請求項1に記載の発明においては、コンピュータや携帯情報端末等が接続されるネットワーク上に、コンテンツ製作者端末と、製作されたコンテンツをコンピュータ・ネットワークを通じて送信するコンテンツ送信手段と、前記コンテンツを格納するコンテンツ格納手段、前記コンテンツをオンライン上に表示させるコンテンツ表示手段、及び、表示されるコンテンツの製作者に対する対価情報を格納する対価情報データベースとを有するサーバーシステムとを備え、前記コンテンツ製作者端末にコンテンツ製作用ツールを提供した上で、前記コンテンツの表示の期間や閲覧数等を集計して、その集計数に応じた金額等により、前記コンテンツ製作者に対し対価の支払い等を行う、オンライン・コンテンツ製作・表示・対価支払いシステムであることを特徴としている。

【0014】上記課題を解決するため、請求項2に記載の発明においては、請求項1に記載の発明において、前記コンテンツ表示手段は、表示されるコンテンツと共に広告等の表示を行い、表示される広告等の広告費等を集計して、集計された金額等に応じ、前記コンテンツ製作者に対し対価支払い等を行う、請求項1に記載のオンライン・コンテンツ製作・表示・対価支払いシステムであることを特徴としている。

【0015】上記課題を解決するため、請求項3に記載の発明においては、請求項1又は2に記載の発明において、表示される前記コンテンツは、コンピュータ・ネットワークに接続した第三者がダウンロードすることができ、前記コンテンツのダウンロード数等を集計して、集計された金額等をさらに加算して、前記コンテンツ製作者に対し対価支払い等を行う、請求項1又は2に記載のオンライン・コンテンツ製作・表示・対価支払いシステムであることを特徴としている。

【0016】上記課題を解決するため、請求項4に記載の発明においては、請求項2又は3に記載の発明において、表示される際に広告等が共に表示されるコンテンツは、コンピュータ・ネットワークに接続した第三者の閲覧数や第三者による投票数等により選定される、請求項2又は3に記載のオンライン・コンテンツ製作・表示・対価支払いシステムであることを特徴としている。

【0017】上記課題を解決するため、請求項5に記載の発明においては、請求項2又は3に記載の発明において、コンピュータ・ネットワークに接続した特定の者のみが閲覧や情報の登録・変更等をするためのログ・イン手段を備えていることを特徴とする、請求項2又は3に記載のオンライン・コンテンツ製作・表示・対価支払いシステムであることを特徴としている。

【0018】上記課題を解決するため、請求項6に記載の発明においては、請求項4に記載の発明において、コンピュータ・ネットワークに接続した第三者の閲覧数や第三者による投票数等はリアルタイムで集計・表示されることを特徴とする、請求項4に記載のオンライン・コンテンツ製作・表示・対価支払いシステムであることを特徴としている。

【0019】上記課題を解決するため、請求項7に記載の発明においては、請求項1～6に記載の発明において、コンテンツ製作者に対し、集計された結果対価支払い等される金額等は、コンピュータ・ネットワークに接続したコンテンツ製作者が確認することが可能なことを特徴とする、請求項1～5に記載のオンライン・コンテンツ製作・表示・対価支払いシステムであることを特徴としている。

【0020】上記課題を解決するため、請求項8に記載の発明においては、請求項1～7に記載の発明において、コンテンツ製作者端末に備えられるコンテンツ製作ツールは、複数のWeb上に存在するファイルを自動

巡回して再生可能に設定するためのツールであって、前記コンテンツ格納手段にはそれらの設定がコンテンツとして格納され、前記コンテンツ表示手段により複数のWeb上に存在するファイルを自動巡回して再生可能であることを特徴とする、請求項1～6に記載のオンライン・コンテンツ製作・表示・対価支払いシステムであることを特徴としている。

【0021】上記課題を解決するため、請求項9に記載の発明においては、請求項1～7に記載の発明において、コンテンツ製作者端末に備えられるコンテンツ製作ツールは、動画像、アニメーション画像、スライドショー、スライド・プレゼンテーションなどの経時的要素を有するコンテンツを製作するツールであって、前記コンテンツ格納手段にはそれらの設定がコンテンツとして格納され、前記コンテンツ表示手段によりコンテンツが再生可能であることを特徴とする、請求項1～6に記載のオンライン・コンテンツ製作・表示・対価支払いシステムであることを特徴としている。

【0022】上記課題を解決するため、請求項10に記載の発明においては、請求項8又は9に記載の発明において、前記コンテンツ格納手段には、製作されたコンテンツに広告などを表示するための情報が挿入された上で格納され、前記コンテンツ表示手段により、コンテンツが挿入された情報を含む内容で再生可能であることを特徴とする、請求項7又は8に記載のオンライン・コンテンツ製作・表示・対価支払いシステムであることを特徴としている。

【0023】上記課題を解決するため、請求項11に記載の発明においては、請求項1～10に記載の発明において、前記コンテンツ格納手段には製作されたコンテンツには、著作権等の知的所有権その他の権利等の情報を保護するための付加情報が挿入された上で格納されることを特徴とする、請求項1～9に記載のオンライン・コンテンツ製作・表示・対価支払いシステムであることを特徴としている。

【0024】上記課題を解決するため、請求項12に記載の発明においては、請求項1～11に記載の発明において、前記コンテンツ製作ツールはコンテンツ製作者端末以外のサーバーシステムに備えられ、コンテンツ製作者がコンピュータ・ネットワークに接続した際にコンテンツの製作ができるように、オンライン上でコンテンツ製作ツールが利用可能に設置されていることを特徴とする、請求項1～9に記載のオンライン・コンテンツ製作・表示・対価支払いシステムであることを特徴としている。

【0025】上記課題を解決するため、請求項13に記載の発明においては、請求項1～12に記載のオンライン・コンテンツ製作・表示・対価支払いシステムにおいて、前記コンテンツ製作ツールはコンテンツ製作者がコンピュータ・ネットワークに接続した際にコンテンツ

の製作ができるように、オンライン上でコンテンツ製作ツールが利用可能に設置されていることを特徴とする、コンテンツ製作ツールを記憶したコンピュータ読み取り可能な情報記憶媒体であることを特徴としている。

【0026】上記課題を解決するため、請求項14に記載の発明においては、コンピュータや携帯情報端末等が接続されるネットワーク上に、コンテンツ製作者端末と、製作されたコンテンツをコンピュータ・ネットワークを通じて送信するコンテンツ送信手段と、前記コンテンツを格納するコンテンツ格納手段、及び、前記コンテンツをオンライン上に表示させるコンテンツ表示手段を有するサーバシステム、とを備えるオンライン・コンテンツ製作・表示システムにおいて、前記コンテンツ製作ツールは、その製作物が前記サーバシステムのコンテンツ格納手段に格納され、前記コンテンツ表示手段によりコンテンツが表示されるようにプログラムされていることを特徴とする、コンテンツ製作ツールを記憶したコンピュータ読み取り可能な情報記憶媒体であることを特徴としている。

【0027】上記課題を解決するため、請求項15に記載の発明においては、コンピュータや携帯情報端末等が接続されるネットワーク上に、コンテンツ製作者端末と、製作されたコンテンツをコンピュータ・ネットワークを通じて送信するコンテンツ送信手段と、前記コンテンツを格納するコンテンツ格納手段、前記コンテンツをオンライン上に表示させるコンテンツ表示手段、及び、表示されるコンテンツの製作者に対する対価情報を格納する対価情報データベースとを有するサーバシステムとを備え、前記コンテンツ製作者端末にコンテンツ製作ツールを提供した上で、前記コンテンツの表示の期間や閲覧数等を集計して、その集計数に応じた金額等により、前記コンテンツ製作者に対し対価支払い等を行うオンライン・コンテンツ製作・表示・対価支払い方法であることを特徴としている。

【0028】上記課題を解決するため、請求項16に記載の発明においては、請求項1～12に記載のオンライン・コンテンツ製作・表示システムにおいて、前記コンテンツは、動画像、アニメーション画像、スライドショー、スライド・プレゼンテーションなどの経時的要素を有するコンテンツであって、表示されるコンテンツは、表示されたコンテンツの閲覧者が、コンテンツの表示を一時停止したり、スキップしたり、より詳細な情報を閲覧したり等のコントロールができるように設置されている、オンライン・コンテンツ表示システムであることを特徴としている。

【0029】上記課題を解決するため、請求項17に記載の発明においては、コンピュータや携帯情報端末等が接続されるネットワーク上に、コンテンツを格納するコンテンツ格納手段、及び、前記コンテンツをオンライン

上に表示させるコンテンツ表示手段を有するサーバシステム、とを備えるオンライン・コンテンツ製作・表示システムにおいて、前記コンテンツは、動画像、アニメーション画像、スライドショー、スライド・プレゼンテーションなどの経時的要素を有するコンテンツであって、表示されるコンテンツは、表示されたコンテンツの閲覧者が、コンテンツの表示を一時停止したり、スキップしたり、より詳細な情報を閲覧したり等のコントロールができるように設置されることにより、広告その他の情報の表示や、広告料金等の設定、あるいは市場調査等に利用できるように設置されている、オンライン・コンテンツ表示システムであることを特徴としている。

【0030】

【発明の実施の形態】以下、図面を参照して本発明の基本的な実施の形態について説明する。図1は、本発明に係るシステムの基本的な構成を示すシステム構成図である。

【0031】本発明のオンライン・コンテンツ製作・表示・対価支払いシステムは、コンテンツ製作ツールを備えるコンテンツ製作者端末を備えている。ここで、ネットワークに接続するためのコンテンツ製作者の端末1は、通常はパーソナル・コンピュータやワークステーションなどの端末であるが、携帯電話やPHSなどの無線通信端末や、これらの機能を内蔵した携帯情報端末をはじめ、ゲーム機器、インターネットTVなどの専用端末、テレビ会議システムなど、各種のコンピュータ端末が含まれる。また、コンピュータが内蔵された電気機器、例えばゲーム機器やテレビなどのいわゆる情報家電などであってもよい。

【0030】コンテンツ製作者端末が備えるコンテンツ製作ツールは、本発明のサーバシステム管理者あるいはサーバシステム提供者等が、コンテンツ製作者に対し提供するものである。コンテンツ製作ツールの提供方法には、例えばCD-ROMなどの記憶媒体で提供する方法や、オンライン上でダウンロードなどにより配布する方法、あるいはオンラインに接続されたコンテンツ製作ツールを格納するサーバ等にアクセスして利用可能な方法等があげられる。提供するにあたっては、無料であってもよく、有償であってもよい。コンテンツ製作ツールは、本発明のサーバシステムにコンテンツを格納したり、その上で表示されるように設定するために適合するアプリケーションソフトであることが望ましい。なお、後述するコンテンツ格納手段に格納され、コンテンツ表示手段により表示されるコンテンツは、本発明のサーバシステム管理者等が提供したコンテンツ製作ツールにより製作したコンテンツに限定することができる。また、これらに限定せず、他のツールで製作したコンテンツを格納し、表示することが可能なようにすることもできる。

【0032】コンテンツ製作者端末が備えるコンテンツ

製作用ツールには、例えば、以下のようなアプリケーションソフトがあげられる。例えば、デジタルムービー等を編集する動画像編集ソフトや、アニメーション画像の製作ソフト、あるいはデジタルカメラなどで撮影した画像を複数枚組み合わせ保存し、閲覧できるようにするアルバム編集ソフトなどである。また、動画像やアニメーション画像などと音声を組み合わせて編集するものであってもよい。あるいはPDFファイルなどを製作する電子ブック製作編集ソフトや、画像や文字情報、プレゼンテーションなどを製作し編集するスライド作成ソフト、プレゼンテーション作成ソフトなどがあげられる。これらのアプリケーションソフトの機能を有するソフトウェアとしては、各分野において開発されているものが知られている。しかしながら、本発明のシステムにおけるコンテンツ製作ツールとしては、これらの機能に加えて、さらに、簡単な操作で本発明のサーバーシステムにコンテンツを送信し、登録でき、さらには登録されたコンテンツが表示されるWebサイトを閲覧したり、コンテンツに対する対価をリアルタイムで確認できたりする機能を組み込んでおくことが有効であり、また好ましい形態である。

【0033】また、コンテンツ製作用ツールには、複数のWeb上に存在するファイルを自動巡回して再生可能に設定するためのツールが含まれる。さらに、制作されるコンテンツには、例えば、音楽、料理などのレシピ、小説、Webサイトのブックマーク、リアルタイム画像、プログラムやゲームソフト、振動やリズム、カラオケ、朗読、Webサイト、Webメール、ニュース、音声、メディアアート、企画書などのほかあらゆるコンテンツが含まれる。

【0034】また、本発明のオンライン・コンテンツ製作・表示・対価支払いシステムは、製作されたコンテンツをコンピュータ・ネットワークを通じて送信するコンテンツ送信手段を備えている。コンテンツ送信手段の一例をあげれば、オンライン上のWebページに設けられたフォームによりブラウザソフトを介してファイルを送信する方法や、コンテンツ製作用ツールに送信フォーム機能を組み込んでおき簡易な操作で送信できるようにする方法があげられる。氏名、メールアドレスなどを入力フォームにより入力し、送信するコンテンツ・ファイルを添付して、送信ボタンをクリック等すると、送信した情報がサーバーシステムに記憶されると共に、コンテンツが格納されるように設定することができる。

【0035】また、本発明のオンライン・コンテンツ製作・表示・対価支払いシステムは、前記コンテンツを格納するコンテンツ格納手段を備えている。コンテンツ格納手段は、本発明のサーバーシステムに備えられる記憶装置であって、サーバーにアクセスするコンテンツ製作者の端末2から、オンラインを通じて様々なコンテンツが格納される。なお不特定多数の利用者を対象とする以

外にも、会員登録した利用者のみがアクセスし、コンテンツを登録できるようにしてもよい。

【0036】コンテンツ格納手段に格納されるコンテンツには、テキストなどの文字情報や、画像データ、3D画像データ、動画データ、音声データ、あるいはこれらの組合せなど、その他のあらゆる情報が含まれる。あらゆる形式が含まれる。これらの情報をコンテンツ製作者端末からサーバーのコンテンツ格納手段に登録する方法としては、例えば、インターネット上のWebサイトにおいて表示されるhtmlなどのファイルをアップロードするためのFTPソフトを使用する方法がある。

【0037】次に、例えば詳細な知識を持たない利用者でもWebサイトが簡単に作れるようにする目的で、インターネット・サービス・プロバイダーなどが実施しているような、Webサイト上から直接入力などの作業をして、ファイルをアップロードし登録する方法があげられる。こうした方法は、CGIなどのファイル操作のできるプログラムを備えることにより実現するものである。さらには、これらの簡単な操作でコンテンツを送信するための機能を、コンテンツ製作ツールに組み込んでおくことは有効であり、また望ましい。これらの手段を用いることで、誰でも簡単に、コンテンツの登録や修正を行うことができる。

【0038】また第三者にコンテンツが勝手に更新、削除等されないように、Web上で会員登録を行い、利用者個々のIDやパスワードを発行して、これらを入力しなければ商品等登録情報データベースにアクセスできないなどの方法は有効である。

【0039】また、本発明のオンライン・コンテンツ製作・表示・対価支払いシステムは、前記コンテンツをオンライン上に表示させるコンテンツ表示手段、及び、表示されるコンテンツの製作者に対する対価情報を格納する対価情報データベースとを有するサーバーシステムを備えている。ここでいう対価には、キャッシュバックなどの金銭的対価をはじめ、サービスポイントやサービス券等の付与、インターネット・サービス・プロバイダなどの料金の割引、広告主による料金の割引還元、その他のものが含まれる。

【0040】コンテンツは、前記したような様々な形式の情報を記憶するファイルであり、これらのファイルは、例えば、本発明のサーバーシステムと連携するサイト（コンテンツ発表サイトなど）のWebページ上に表示されるように設定される。すなわち、例えばmpegファイルなどの動画像ファイルであれば、提携するパートナーサイトのhtmlファイル中に、前記動画像ファイルへのリンクが記述される。利用者がこのアクセスした場合に、利用者のコンピュータ端末はそのWebページのファイル(htmlファイル)を送信要求し、同時に、該ファイルにリンクの記述がされた前記動画像ファイルをも送信要求する。

【0041】これらのファイルを受信することにより、例えば画像ファイルであれば、利用者がアクセスしたWebページが利用者のコンピュータ端末画面に、ブラウザソフトを介して表示されると共に、そのページの一部分に前記画像ファイルが表示される。さらに、前記のようにこれらのファイルは、画像ファイルのほか、3D画像データ、動画データ、音声データ、あるいはこれらの組合せ、さらにはhtmlファイルなどのあらゆるファイルが含まれる。例えば、一つの画面を分割して複数のHTMLファイルを表示するフレームのように、複数の区切られたフレームの一部のフレームに、送信される該ファイルが表示されるものであってもよい。

【0042】また、本発明のサーバーシステムは、表示されるコンテンツの製作者に対する対価情報を格納する対価情報データベースを有している。そして、本発明のサーバーシステムは、前記コンテンツの表示の期間や閲覧数等を集計して、その集計数に応じた金額等により、前記コンテンツ製作者に対し対価の支払い等を行う。支払われる対価には、前記のように様々な種類やその組み合わせが含まれる。その処理の概略の流れを下記に示す。なお、ここに示す本発明のサーバーシステムにおける基本的な処理の流れは一例であって、これに限定されるものではない。

【0043】例えば、前記コンテンツの表示の期間等により前記コンテンツ製作者に対し対価の支払い等を行う場合には、あらかじめその料金を設定してデータベース・サーバーに記憶しておくことにより、コンテンツ製作者ごとに、支払われる対価を算出することができる。

【0044】また、コンテンツの閲覧数等を集計して、その集計数に応じた金額等により、前記コンテンツ製作者に対し対価の支払い等を行う場合には、本発明のサーバーシステムは、表示されるコンテンツごとに、閲覧者のアクセスログを記憶する。閲覧数等はコンテンツごとにデータベースに記憶され、閲覧があるごとに加算され、一方閲覧数等に応じた対価を記憶するデータがあらかじめ設定されており、これを参照することにより、コンテンツごとの閲覧数及びそれに応じた対価は随時算出され、更新される。

【0045】以上詳細に説明したように、請求項1に記載の発明によれば、オンライン上で、コンテンツ製作者が製作したコンテンツを発表するに際し、簡易にあるいはオンラインを通じて自動的にサーバーシステムに登録し、閲覧できるようにすることが可能となる。また、これらのコンテンツを誰でも閲覧できるように公開しつつ、コンテンツそのものへの対価が得られるシステムを提供することができる。

【0046】また、本発明の他の実施形態としては、請求項2に記載に発明のように、請求項1に記載の発明において、前記コンテンツ表示手段は、表示されるコンテンツと共に広告等の表示を行い、表示される広告等の広

告費等を集計して、集計された金額等に応じ、前記コンテンツ製作者に対し対価支払い等を行う、請求項1に記載のオンライン・コンテンツ製作・表示・対価支払いシステムがあげられる。この場合には、前記コンテンツをオンライン上に表示させるコンテンツ表示手段により、コンテンツが例えば、本発明のサーバーシステムと連携するサイト（コンテンツ発表サイトなど）のWebページ上に表示される際に、表示されるhtmlファイル中に、バナー広告画像ファイル等へのリンクが記述される。例えば、バナー広告掲載期間あるいはスポンサードの期間等により前記コンテンツ製作者に対し対価の支払い等を行う場合には、あらかじめ広告料金を設定してデータベース・サーバーに記憶しておくことにより、コンテンツ製作者ごとに、支払われる対価を算出することができる。また、バナー広告等の閲覧数やクリック数等を集計して、その集計数に応じた金額等により、前記コンテンツ製作者に対し対価の支払い等を行う場合には、本発明のサーバーシステムは、コンテンツと共に表示される広告の閲覧やクリック等のあるごとに、閲覧者のアクセスログを記憶する。閲覧数やクリック数等はコンテンツごとにデータベースに記憶され、閲覧やクリック等があるごとに加算され、一方閲覧数やクリック数等に応じた対価を記憶するデータがあらかじめ設定されており、これを参照することにより、これに応じた対価は随時算出され、更新される。

【0047】また、本発明の他の実施形態としては、請求項3に記載の発明のように、請求項1又は2に記載の発明において、表示される前記コンテンツは、コンピュータ・ネットワークに接続した第三者がダウンロードすることができ、前記コンテンツのダウンロード数等を集計して、集計された金額等をさらに加算して、前記コンテンツ製作者に対し対価支払い等を行う、請求項1又は2に記載のオンライン・コンテンツ製作・表示・対価支払いシステムがあげられる。デジタル・コンテンツのダウンロードやそれに伴う課金方法には各種のものが知られ、実施されている。これらのシステムを、請求項1又は2に記載の前記システムにさらに付加することにより、支払われる対価にダウンロードに伴う対価をさらに加算することが可能となる。

【0048】また、本発明の他の実施形態としては、請求項4に記載の発明のように、請求項2又は3に記載の発明において、表示される際に広告等と共に表示されるコンテンツは、コンピュータ・ネットワークに接続した第三者の閲覧数や第三者による投票数等により選定される、請求項2又は3に記載のオンライン・コンテンツ製作・表示・対価支払いシステムがあげられる。広告を出稿する広告主等は、閲覧数が多いコンテンツ、人気があるコンテンツ、あるいは質が高いコンテンツ等にスポンサードしたいと考えることが予想される。一方、不特定多数の一般の（無名の）コンテンツ製作者によるコンテ

ンツにあっては、どのようなものに人気が出るか等の予想は困難である。そこで、広告等が掲載、表示あるいは挿入されるコンテンツは、サーバーシステムが記憶しカウントする閲覧数、あるいは投票・集計をするプログラムによる投票数等により選定されるシステムが可能である。これらの集計や投票は、CGIやJAVAその他を利用するプログラムによって実現することができる。さらに、請求項6に記載の発明のように、集計された第三者の閲覧数や第三者による投票数等は、Webサイト上などでリアルタイムで表示されるようにすることも可能である。

【0049】また、本発明の他の実施形態としては、請求項5に記載の発明のように、請求項2又は3に記載の発明において、コンピュータ・ネットワークに接続した特定の者のみが閲覧や情報の登録・変更等をするためのログ・イン手段を備えていることを特徴とする、請求項2又は3に記載のオンライン・コンテンツ製作・表示・対価支払いシステムがあげられる。この方法によれば、例えば、広告等を出稿したいスポンサー希望者などが、オンラインで登録することができる。IDやパスワードを発行してもらうなどの手段により、専用のWebページにログインできるシステムを採用することができる。これにより、広告主が、オンラインで広告費のクレジットカード等による決済をしたり、広告出稿をしているコンテンツや、広告出稿をしたいコンテンツのジャンルを一覧や検索などにより探すことができる。関心があるカテゴリーにブックマークをして、表示されるWebページをカスタマイズできるようにすることも可能である。さらに、複数の広告出稿希望者により、あるコンテンツにどの企業等がスポンサー度するかをオークション等で決定したり、早く広告掲載申込みをした企業には広告費を安くできるなど、様々な応用が可能である。またWebページにアクセスしてくる人の聴取率情報や、閲覧履歴等を収集してモニタリングできるなどの方法も有効である。オンライン上で広告を制作したり、変更、更新等をするための簡易広告制作ツールを備えておくこともできる。FTP等により広告ファイルをアップロードする方法や、CGIなどによるプログラムを設置しておいて、背景色、文字色等の選定や、文字の入力・変更・削除等ができるようにする方法、その他の方法を用いることができる。

【0050】また、本発明の他の実施形態としては、請求項7に記載の発明のように、請求項1～6に記載の発明において、コンテンツ製作者に対し、集計された結果対価支払い等される金額等は、コンピュータ・ネットワークに接続したコンテンツ製作者が確認することが可能な、請求項1～5に記載のオンライン・コンテンツ製作・表示・対価支払いシステムがあげられる。

【0051】また、本発明の他の実施形態としては、請求項10に記載の発明のように、請求項8又は9に記載

の発明において、前記コンテンツ格納手段には、製作されたコンテンツに広告などを表示するための情報が挿入された上で格納され、前記コンテンツ表示手段により、コンテンツが挿入された情報を含む内容で再生可能である、請求項8又は9に記載のオンライン・コンテンツ製作・表示・対価支払いシステムがあげられる。

【0052】また、本発明の他の実施形態としては、請求項11に記載の発明のように、請求項1～9に記載の発明において、前記コンテンツ格納手段には、製作されたコンテンツに著作権等の知的所有権を保護するための付加情報が挿入された上で格納される、請求項1～9に記載のオンライン・コンテンツ製作・表示・対価支払いシステムがあげられる。ここで挿入される情報には、不正コピーを防止するための様々な暗号や、電子透かしなどの付加情報が含まれる。また例えば、制作されたコンテンツが本発明のサーバーシステムのみで公開可能なように、暗号キーをコンテンツに付加しておくことも可能である。この場合には、製作者に提供するコンテンツ製作ツールに、暗号キーを付加するための機能を付け加えておけばよい。また暗号キーを付加するための機能を備えたコンテンツ製作ツールを、本発明のサーバーシステム管理者又は運営者等以外の第三者にも配布や製造が可能ないように許諾しても、製作されたコンテンツはコンテンツが本発明のサーバーシステムのみで公開可能なようにすることもできる。

【0053】また、本発明の他の実施形態としては、請求項12又は13に記載の発明のように、請求項1～11に記載の発明において、前記コンテンツ製作用ツールはコンテンツ製作者端末以外のサーバーシステムに備えられ、コンテンツ製作者がコンピュータ・ネットワークに接続した際にコンテンツの製作ができるように、オンライン上でコンテンツ製作用ツールが利用可能に設置されている、請求項1～11に記載のオンライン・コンテンツ製作・表示・対価支払いシステム、又は情報記憶媒体があげられる。サーバーに記憶させたアプリケーションソフトを有償等により使用してもらうサービス、すなわちASP (Application Service Provider) などのようなシステムにより、本発明のオンライン・コンテンツ製作・表示・対価支払いシステムを実施することができる。

【0054】また、本発明の他の実施形態としては、請求項14に記載の発明のように、コンピュータや携帯情報端末等が接続されるネットワーク上に、コンテンツ製作者端末と、製作されたコンテンツをコンピュータ・ネットワークを通じて送信するコンテンツ送信手段と、前記コンテンツを格納するコンテンツ格納手段、及び、前記コンテンツをオンライン上に表示させるコンテンツ表示手段を有するサーバーシステム、とを備えるオンライン・コンテンツ製作・表示システムにおいて、前記コンテンツ製作用ツールは、その製作物が前記サーバーシ

テムのコンテンツ格納手段に格納され、前記コンテンツ表示手段によりコンテンツが表示されるようにプログラムされていることを特徴とする、コンテンツ製作用ツールを記憶したコンピュータ読み取り可能な情報記憶媒体があげられる。ここで、コンピュータ読み取り可能な情報記憶媒体には、ハードディスクのような外部記憶装置や、オンライン上で利用可能に設置されている、CD-ROM、MO、DVD、フロッピー（登録商標）ディスク、その他のあらゆる情報記録媒体が含まれる。また、サーバーに記憶させたアプリケーションソフトを有償等により使用してもらうサービス、すなわちASP（Application Service Provider）などのような、ソフトウェアを記憶させた情報記憶媒体を活用することができる。

【0055】また、本発明の他の実施形態としては、請求項16に記載の発明のように、請求項1～12に記載のオンライン・コンテンツ製作・表示システムにおいて、前記コンテンツは、動画像、アニメーション画像、スライドショー、スライド・プレゼンテーションなどの経時的要素を有するコンテンツであって、表示されるコンテンツは、表示されたコンテンツの閲覧者が、コンテンツの表示を一時停止したり、スキップしたり、より詳細な情報を閲覧したり等のコントロールができるように設置されていることを特徴とする、オンライン・コンテンツ表示システムがあげられる。

【0056】また、本発明の他の実施形態としては、請求項17に記載の発明のように、コンピュータや携帯情報端末等が接続されるネットワーク上に、コンテンツを格納するコンテンツ格納手段、及び、前記コンテンツをオンライン上に表示させるコンテンツ表示手段を有するサーバーシステム、とを備えるオンライン・コンテンツ製作・表示システムにおいて、前記コンテンツは、動画像、アニメーション画像、スライドショー、スライド・プレゼンテーションなどの経時的要素を有するコンテンツであって、表示されるコンテンツは、表示されたコンテンツの閲覧者が、コンテンツの表示を一時停止したり、スキップしたり、より詳細な情報を閲覧したり等のコントロールができるように設置されることにより、広告その他の情報の表示や、広告料金等の設定、あるいは

市場調査等に利用できるように設置されていることを特徴とする、オンライン・コンテンツ表示システムがあげられる。例えば、閲覧者がどのコンテンツをどれくらい閲覧したかの聴取率等のデータや、詳細情報のクリックなどのレスポンスのデータ等に応じて、広告料金を変化させるようにすることが可能である。さらに広告される商品やサービス等の人気度の調査や、アンケートの集計、その他様々なデータの収集や市場調査などをすることを、本発明のサーバーシステムによるサービスとして、広告主その他のものに提供することができる。

【0057】これらは通常、動画再生などのストリーミング再生技術において用いられる方法であるが、コンテンツの表示を一時停止したり、スキップしたりできるほか、より詳細な情報を見られるようにすることで、挿入される広告などの情報を閲覧したりすることが可能となる。また閲覧履歴を収集したり、聴取率の調査をしたり、広告等される商品やサービス等の人気度調査をしたり、アンケートや市場調査をしたりということが可能となる。

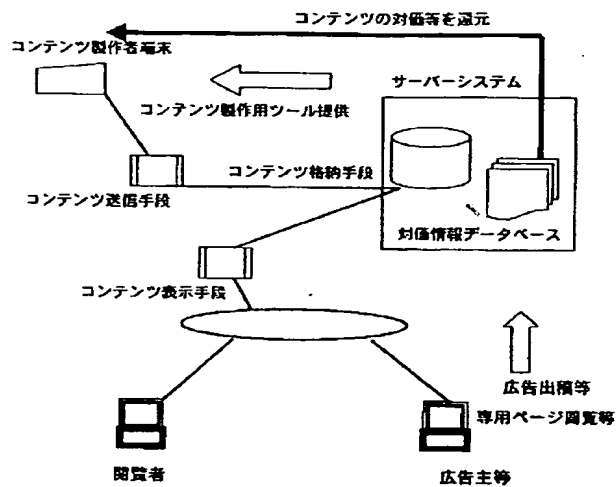
【0058】

【発明の効果】以上、詳細に説明したように、本発明によれば、オンライン上で、コンテンツ製作者が製作したコンテンツを発表するに際し、簡易にあるいはオンラインを通じて自動的にサーバーシステムに登録し、閲覧できるようにすることが可能となる。また本発明によれば、これらのコンテンツを誰でも閲覧できるように公開しつつ、コンテンツそのものへの対価が得られるシステムを提供することができる。さらに、コンピュータ・ネットワークを通じてコンテンツ製作者にコンテンツ製作用ツールを提供し、製作されたコンテンツをコンピュータ・ネットワークを通じて簡易に送信、格納、表示する手段を提供し、コンテンツの表示の期間や閲覧数等を集計して、その集計数に応じた金額等により、前記コンテンツ製作者に対し対価の支払い等を行うシステム及び方法、並びにこれらを実現するプログラムを記憶した情報記憶媒体を提供することが可能となる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明に係るシステムの基本的な構成を示すシステム構成図である。

【図1】



フロントページの続き

(51)Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	ターム(参考)
G 0 6 F 17/60	3 0 2	G 0 6 F 17/60	3 0 2 E
	3 2 6		3 2 6
	3 3 2		3 3 2
15/00	3 1 0	15/00	3 1 0 A

(72)発明者 西川 アサキ
 東京都世田谷区三軒茶屋二丁目2番16号
 YKビル5階 クロス・ヘッド株式会社内

Fターム(参考) 5B049 BB07 BB11 BB49 CC08 CC36
 DD01 EE02 EE07 FF03 FF04
 FF06 GG04 GG06 GG07 GG08
 GG10
 5B085 AA08 AC04 AE02 AE03 AE29
 BA06 BG07